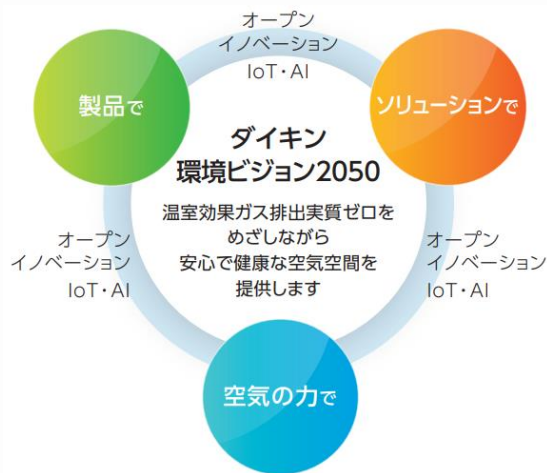


ダイキン国内グループ環境方針

ダイキングループは、グループ経営理念、並びに「ダイキン環境ビジョン2050」に則り、さまざまな社会課題や環境課題に積極的に取り組み、社会の持続的な発展に貢献しながら、自らも持続的に成長する環境経営を実践します。

当社は、空調機器と冷媒の両方を製造する世界で唯一の企業として、環境技術を活かした製品・サービスを世界中に提供してきましたが、グローバルでの需要拡大による製品使用時の電力需要の増大や、冷媒を起源とする温室効果ガス排出削減への対応が強く求められています。

「温室効果ガス排出実質ゼロ」を目指しながら、「新たな空気価値の創造」を通じて、安全・安心で健康・快適な空気環境を提供し、地球温暖化をはじめとする環境影響を限りなく低減します。



国内グループの全組織・全拠点で以下の事項に対して環境目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な改善をすすめます。

- 「カーボンニュートラル」の取り組みとして下記を推進します。
 - 省エネ・再生可能エネルギーの導入拡大・省エネ技術の開発、並びにフロン類の回収・再生・破壊を通じて、モノづくり及びオフィスから排出するCO₂を削減。
 - インバータ化の推進や要素技術の開発による製品の省エネ性向上、燃烧暖房・給湯からヒートポンプへの代替、並びに省エネソリューションの拡大による製品使用時の排出するCO₂を削減。
 - 地球温暖化係数が低い冷媒の普及、次世代冷媒の開発、並びに製品廃棄時の冷媒回収・再利用。
 - 創エネ等の環境新事業の創出、並びにCO₂の分離・回収・再利用に関する技術開発。
- 気候変動への適応を強化し、気候関連災害による事業への影響を最小化します。
- 法規制並びに利害関係者からのニーズや期待を含む順守義務を特定し、これを満足していきます。
- 資源循環を加速するためにサーキュラーエコノミーを推進します。
- モノづくり等事業活動からの排出物・排水などの発生量を抑制し、リサイクルを推進します。有害化学物質の代替化・排出削減を推進し、環境汚染を予防します。
- 環境先進工場及び環境先進オフィスを実現する「グリーンハートファクトリー」並びに「グリーンハートオフィス」活動を推進します。
- 客観性や透明性を高めた環境に関連する情報を社会に開示し、オープンでフェアに社会とのコミュニケーションを行うことで説明責任の高度化につとめます。
- 自然を保護し再生する「生物多様性保全」の取り組みを行い環境保護を推進します。

